

1-1 バス利用者アンケート調査の実施結果（概要）

1-1-1 調査の概要

○路線バスを利用している方の属性や利用実態（利用状況、利用目的など）、利用意向などを把握するために比較的利用者の多い路線及び時間帯にアンケート調査を実施した。

表 調査の概要

項目	概要
対象者	路線バス利用者
対象路線	岳線、原瀬経由岳線、鈴石線、塩沢線、小浜線、大平経由小浜線、針道経由東和小学校線、医大経由二本松線
調査方法	乗車した市職員がバス車内で配布回収を行った。
調査時期	令和4年12月14日（水）～12月22日（木）
調査票数・回答票数	回収票 69 票

表 回答票数

路線名	回収票数	路線名	回収票数
岳線	11 票	小浜線	7 票
原瀬経由岳線	7 票	大平経由小浜線	6 票
鈴石線	7 票	医大経由二本松線	14 票
塩沢線	17 票	合計	69 票

※回答のあった路線のみ表示。

1-1-2 調査結果

1) 回答者の属性について

○年齢は、「11～19歳」が37.7%と最も高く、次いで「10歳以下」が15.9%と続いている。
○居住地は、「二本松地域」が78.3%と最も高く、次いで「市外」が10.1%と続いている。市外に居住している方のうち福島県外に居住している方の回答が多くみられた。

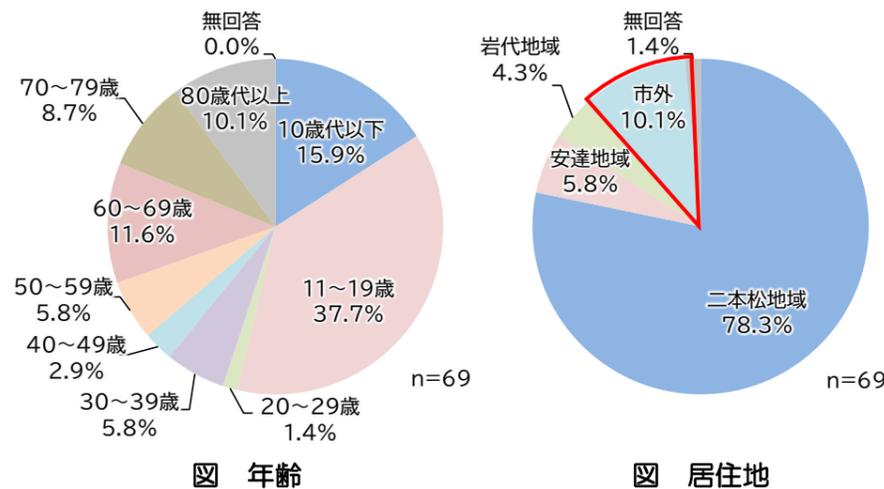


表 居住地（市外）

居住地	回答数
本宮市	1
埼玉県さいたま市	1
東京都	1
東京都小平市	1
神奈川県横浜市	1
京都府宇治市	1
無回答	1
合計	7

2) 調査票を受け取った日のバス利用状況

①バスの利用目的

○主なバスの利用目的は、「通学」が53.6%と最も高く、次いで「買い物」が18.8%と続いている。
○目的施設は、「塩沢小学校」と「岳下小学校」が11.6%と最も高く、次いで「安達東高校」「大七酒造」「二本松第一中学校」が5.8%と続いている。
○最近30日以内の利用回数は、「週3回以上」が62.3%と最も高く、次いで「月1～2回」が15.9%と続いている。

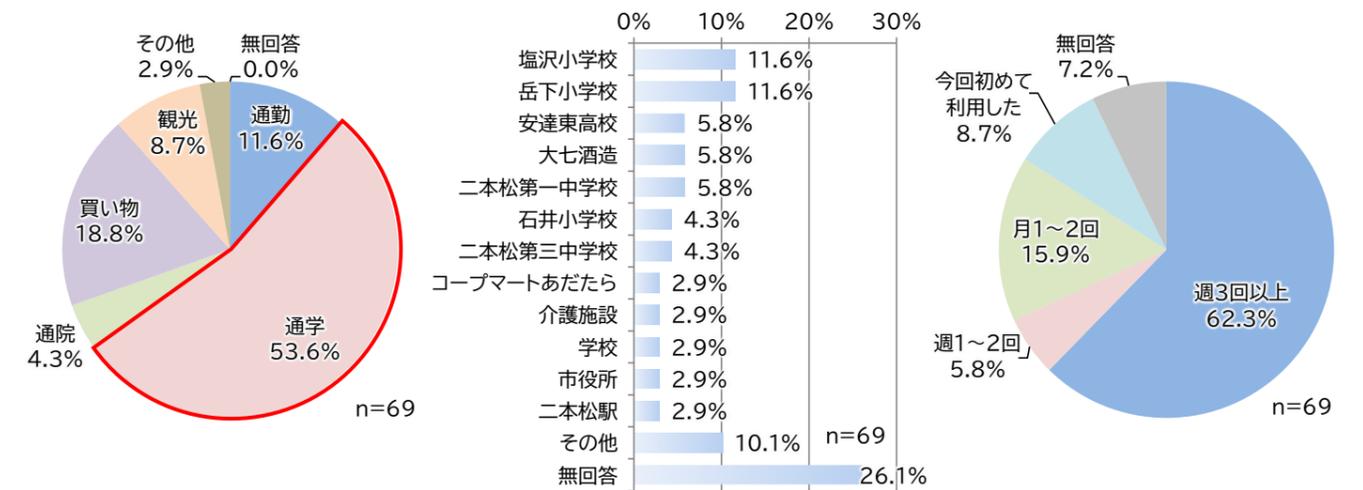


図 主なバスの利用目的

図 目的施設

図 最近30日以内の利用回数

②乗降バス停

○乗車バス停は、「永田」が11.6%と最も高く、次いで「木ノ根坂」が10.1%と続いている。
○降車バス停は、「若宮二丁目」が14.5%と最も高く、次いで「御徒町」が10.1%と続いている。
○乗車・降車とも「二本松駅前」及び「二本松駅入口」の利用が多くみられた。

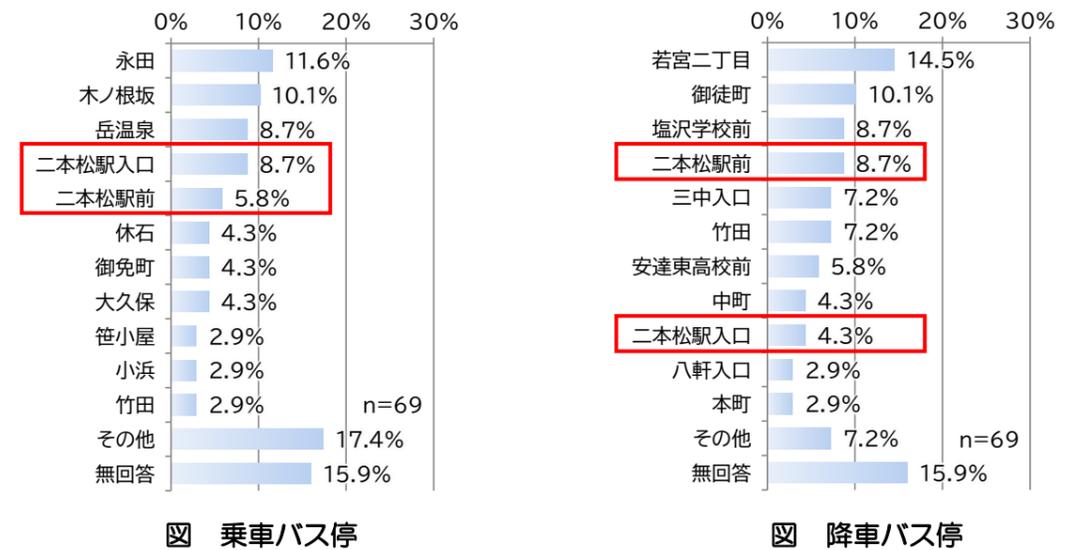


図 乗車バス停

図 降車バス停

③乗り継ぎ利用の状況

○バス利用の前後での乗り換え状況は、「乗り換えていない」が65.2%と最も高くなっており、「乗り換えた（バス利用前に乗り換えた」と「バス利用後に乗り換えた」の合計）」と回答された方は、23.1%となっている。

○乗り換えた公共交通機関は、「JR東北本線」が75.0%と最も高く、次いで「路線バス」が18.8%と続いている。

○乗り換えを行った場所は、「二本松駅」が13.0%と最も高く、次いで「二本松駅前」「二本松駅入口」が2.9%と続いている。

○乗り換えを行った時間帯は、「7:30～8:00」と「10:00～10:30」が18.8%で最も高く、次いで「7:00～7:30」と「9:00～9:30」が12.5%と続いており、午後の利用はみられなかった。

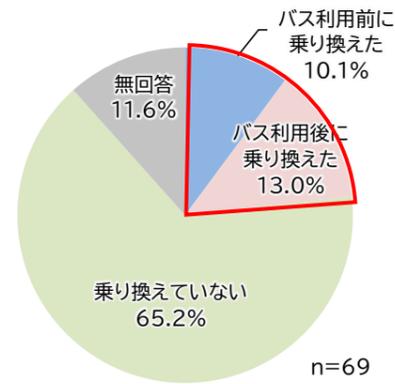


図 バス利用の前後での乗り換え有無

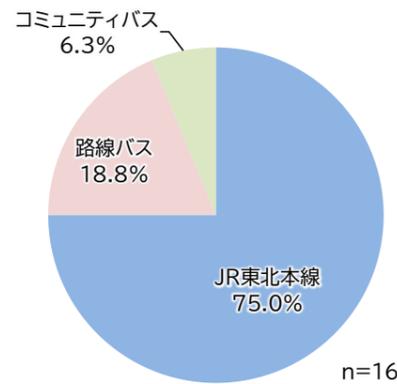


図 乗り換えた公共交通機関

3) 路線バスの不便・不満な点

○不便・不満な点の有無は、「不便・不満な点はある」が42.0%と最も高く、次いで「不便・不満な点はない」が30.4%と続いている。

○路線バスの不便・不満な点は、「『帰り』の運行時間が合わない」が48.3%と最も高く、次いで「『行き』の運行時間が合わない」が27.6%と続いている。

○改善要望は、「『行き』の運行時間が合わない」と回答された方が利用したい時間帯では「7:00～7:30」と「10:00以降」が25.0%と最も高く、「『帰り』の運行時間が合わない」と回答された方が利用したい時間帯では「16:00～17:00」と「18:00～19:00」が21.4%と続いている。

○「鉄道から路線バスへの乗り換え時間が合わない」と回答された方が乗り換えたい時間帯では回答がみられず、「路線バスから鉄道への乗り換え時間が合わない」と回答された方が乗り換えたい時間帯では「7時台に乗り換えたい」との回答がみられた。

○「支払方法が不便」と回答された方の最適な支払い方法は「Suica で支払い」が多くみられた。

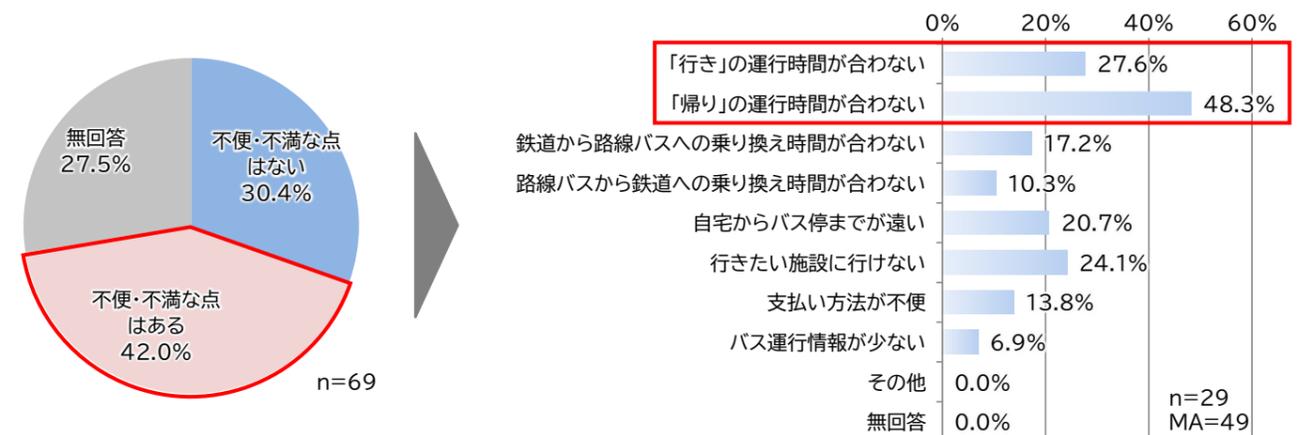


図 不便・不満な点の有無

図 路線バスの不便・不満な点

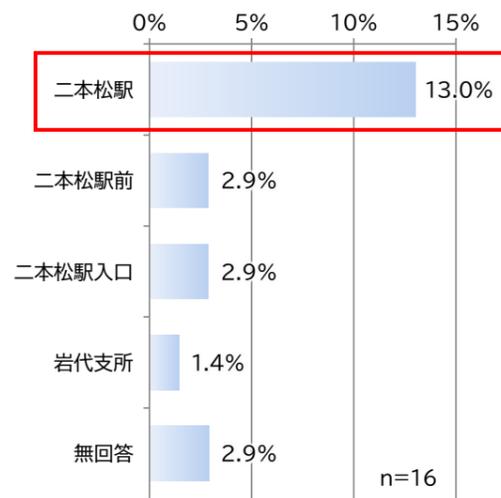


図 乗り換えを行った場所（乗降場所）

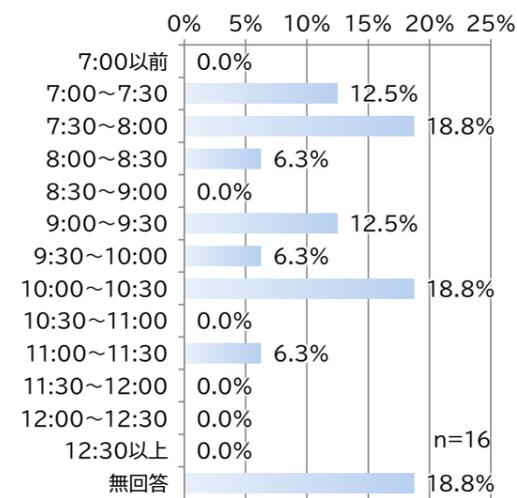
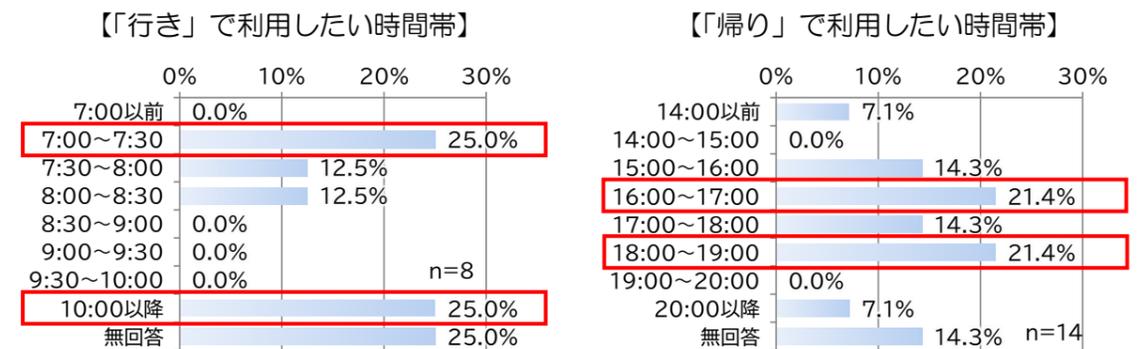


図 乗り換えを行った時間帯



【最適な支払い方法】

支払い方法	回答数	割合
suica	2	50.0%
suica、クレカタッチ	1	25.0%
無回答	1	25.0%
合計	4	100.0%

図 路線バスの不便・不満な点の改善要望

4) 公共交通に関するご意見・ご要望

○ご意見・ご要望は、5件の回答があり、運行本数・運行時間帯・運行ルート等、運行内容の利便性向上についての意見がみられた。

表 公共交通に関するご意見・ご要望

No.	内容	調査票を受け取った日の利用状況	
		路線	目的
1	<p>このような調査大変うれしく思う。公共交通は点と点を結ぶ線のみならず、線と線を結び面とならないと利用者は減るだろう。</p> <p>3月末突然廃止となった本宮駅へのコミュニティバスを利用していた。バスがなくなり電車が1本遅くなり不便である。岳線の始発を5分早くしてほしい。JRが時刻改正してもバスの時間はかわらない。接続をよくしてほしい。</p> <p>不便ゆえ車の利用ばかり増えている。車より便利を目指してほしい。</p> <p>パークアンドライドでは本宮駅前駐車場が便利、二本松駅は負けている。</p> <p>※パークアンドライド(park and ride 直訳:『駐車して乗車する』)とは、自宅から自家用車・軽車両で最寄りの駅や停留所まで行き、駐車・駐輪させた後、鉄道やバスなどの公共交通機関を利用して目的地に向かうシステムのこと。</p>	原瀬経由岳線	通勤
2	終点が市役所になるように運行してもらいたい。	小浜線	通院
3	乗車する人が少なくなっても継続してもらいたい。	小浜線	通院
4	バスの本数が少ない。せめて1時間おきの運行をお願いしたい。	小浜線	買い物
5	宮戸工業団地方面への交通手段。	医大経由二本松線	買い物

※自由意見は、調査票に記入された内容をほぼ原文どおりに記載。